

物理数学3 homework7 2014/12/15

1 不変積分

(1) \mathbb{R} を和についての群と見た時の不変体積を求めよ。また、加法群 \mathbb{R} から乗法群 $\mathbb{R}^\times = \mathbb{R} \setminus \{0\}$ への同型写像が指数関数で与えられることを用いて、乗法群の不変体積が $dx/x (x \in \mathbb{R}^\times)$ で与えられることを証明せよ。

(2) 1次元のアフィン変換群 $\text{Aff}(\mathbb{R})$ を

$$\text{Aff}(\mathbb{R}) = \left\{ \begin{pmatrix} x & y \\ 0 & 1 \end{pmatrix} \mid x \in \mathbb{R} \setminus \{0\}, y \in \mathbb{R} \right\} \quad (1)$$

により定義する。群の演算は行列の積により定義する。

1次元アフィン変換群の左不変積分と右不変積分を求め、これらが一致しないことを証明せよ。これは表現がユニタリでないためである。

(3) $U(1) = \{e^{i\theta} \mid 0 \leq \theta < 2\pi\}$ の不変体積を求めよ。

(4) 前回の homework で証明した通り、

$$SU(2) = \left\{ \begin{pmatrix} x_1 + ix_2 & x_3 + ix_4 \\ -x_3 + ix_4 & x_1 - ix_2 \end{pmatrix} \mid x_1, x_2, x_3, x_4 \in \mathbb{R}, x_1^2 + x_2^2 + x_3^2 + x_4^2 = 1 \right\} \simeq S^3 \quad (2)$$

である。これを用いて $SU(2)$ の不変体積が

$$\frac{dx_1 dx_2 dx_3}{\sqrt{1 - (x_1^2 + x_2^2 + x_3^2)}} \quad (3)$$

で与えられることを説明せよ。

また、この不変体積をケーリー・クラインパラメター $(\alpha, \beta, \gamma) (0 \leq \alpha < 2\pi, 0 \leq \beta < \pi, -2\pi \leq \gamma < 2\pi)$ で書きなおし、 $SU(2)$ の不変体積をケーリー・クラインパラメターで表せ。

(4) $SU(2)$ が $SO(3)$ と局所同型であることを用いて $SO(3)$ の元をオイラー角 $(\alpha, \beta, \gamma) (0 \leq \alpha < 2\pi, 0 \leq \beta < \pi, 0 \leq \gamma < 2\pi)$ で書いた時の不変体積を求めよ。